

# 皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援 システムの開発研究のため当院に入院・通院されていた患者さん の診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者・実務責任者 所属 皮膚科学教室 職名 専任講師  
氏名 齋藤 昌孝  
連絡先 電話番号 03-5363-3823

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

## 1 対象となる方

西暦 2000 年 1 月 1 日より 2020 年 4 月 30 日までの間に、慶應義塾大学病院皮膚科を受診された方。  
(上記の方のうち、研究への協力を望まないという意思表示をされた方は、本研究の対象から除外させていただきます。)

## 2 研究課題名

承認番号 20180220

研究課題名 皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援システムの開発

## 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部皮膚科学教室・慶應義塾大学病院皮膚科

### 共同研究機関

日本皮膚科学会

浜松医科大学医学部皮膚科学講座

筑波大学医学医療系皮膚科

東北大学医学部皮膚科学講座

東京大学医学部皮膚科学講座

東京女子医科大学東医療センター皮膚科

日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科

### 研究責任者

天谷 雅行 (理事長)

戸倉 新樹 (教授)

藤本 学 (教授)

山崎 研志 (准教授)

佐藤 伸一 (教授)

田中 勝 (教授)

安齋 眞一 (教授)

|                                    |                        |
|------------------------------------|------------------------|
| 新潟大学皮膚科                            | 阿部 理一郎 (教授)            |
| 山梨大学皮膚科                            | 川村 龍吉 (教授)             |
| 京都大学医学研究科皮膚科学教室                    | 椛島 健治 (教授)             |
| 鳥取大学皮膚科                            | 山元 修 (教授)              |
| 高知大学皮膚科                            | 佐野 栄紀 (教授)             |
| 九州大学医学研究院                          | 古江 増隆 (教授)             |
| 熊本大学大学院生命科学研究部                     | 尹 浩信 (教授)              |
| 琉球大学皮膚科                            | 高橋 健造 (教授)             |
| 東京大学生産技術研究所                        | 喜連川 優 (教授)             |
| 国立情報学研究所                           | 合田 憲人 (アーキテクチャ科学研究系教授) |
| 東北大メディカル・メガバンク機構<br>バイオメディカル情報解析分野 | 長崎 正朗 (教授)             |

#### 既存情報の提供機関 提供者

|               |             |
|---------------|-------------|
| 筑波大学医学医療系皮膚科  | 藤本 学 (教授)   |
| 東北大学医学部皮膚科学講座 | 山崎 研志 (准教授) |

### 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部皮膚科学教室、日本皮膚科学会、浜松医科大学医学部皮膚科学講座、筑波大学医学医療系皮膚科、東北大学医学部皮膚科学講座、東京大学医学部皮膚科学講座、東京女子医科大学東医療センター皮膚科、日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科、新潟大学皮膚科、山梨大学皮膚科、京都大学医学研究科皮膚科学教室、鳥取大学皮膚科、高知大学皮膚科、九州大学医学研究院、熊本大学大学院生命科学研究部、琉球大学皮膚科

### 4 本研究の意義、目的、方法

レントゲン写真や CT 画像を人工知能 (AI) により自動診断するシステムの開発が進んでおり、近い将来 AI による自動読影が可能となると考えられています。一方、皮膚科領域はテレダーマトロジとも呼ばれる遠隔診断システムが民間業者によりすでに実用化していますが、これは AI ではなく皮膚科医が写真や臨床情報を基に遠隔診断しているため、多くの症例を短時間に処理することはできません。AI の開発には多量の皮膚病の写真が必要であることから、今回日本皮膚科学会が主導し、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) による研究費を財源とした皮膚病を集めた国家的なデータベースを作成する研究を開始しました。慶應義塾大学はその中核施設となっており研究をおこなっています。

まず研究の中核となるナショナルデータベース構築のため、慶應義塾大学医学部皮膚科学教室は当科で保管している皮膚疾患の写真をそのデータベースに提供することにしました。データベースでは写真とその診断名、年齢、性別、診断根拠となった臨床情報、治療内容、そして転帰などの情報が紐付けされたデジタルデータとして保管されます。データベースが完成したらその次の段階として、そのデータベースを使用して皮膚病の写真を使った診断補助システムの開発を行います。

## 5 協力をお願いする内容

過去に当院皮膚科外来を受診された患者さんにつき、診療のために記録した電子カルテ情報、問診情報、検査データ、画像データ、臨床研究に付随して得られた情報・データを完全に匿名化した状態で共同研究チームと共有して研究に使用させていただきます。

## 6 本研究の実施期間

研究実施許可日より 2028 年 10 月 31 日まで

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化したデータを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、診療情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究責任者 齋藤 昌孝

慶應義塾大学医学部 皮膚科学教室 (TEL: 03-5363-3823、FAX: 03-3351-6880)

以上